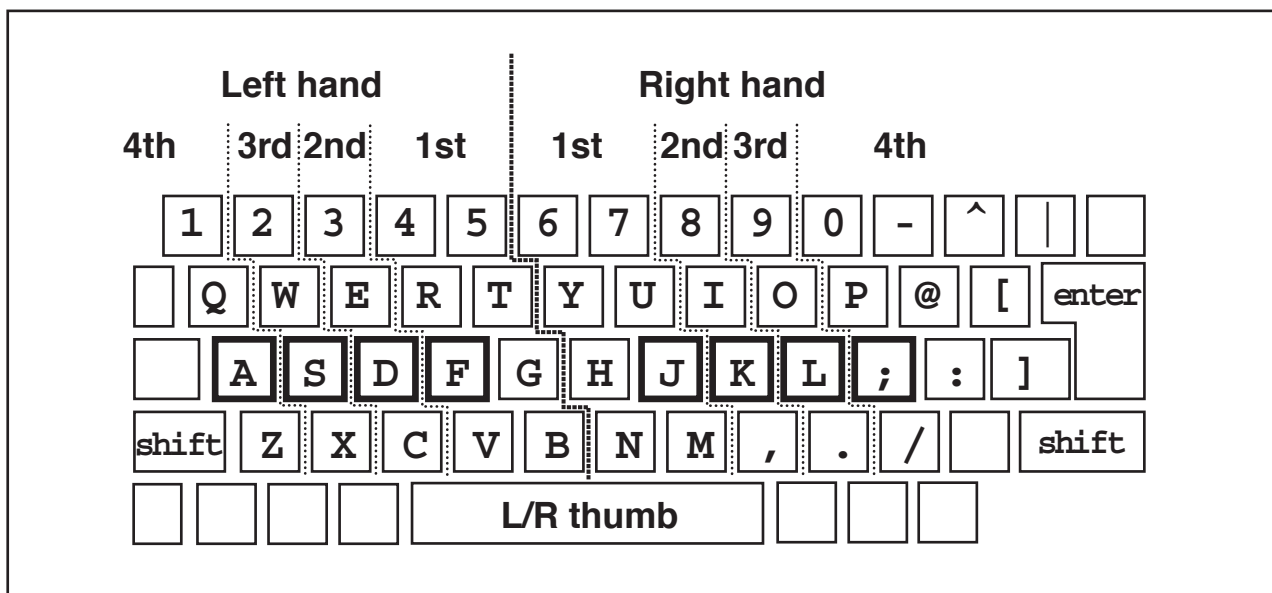


# キーボード 入門

文学部情報活用演習

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kojiok/keyboard.pdf>

どのキーをどの指で打つかは決まっている。速く、かっこよく打つにはルールに従って、指とキーボードを目で見ないで打つ練習が必要。コンピュータ上達の鍵はマウスとキーボード操作の習得にある。



1. ホームポジション（太枠）のキーに4本の指を乗せる。
2. 手首はキーボードの前の机におき腕の重みを支える。
3. 指とキーボードを見ない。強い意志で絶対見ない。紙で隠す。
4. タイプ開始時、ホームポジション以外のキーを打った後、いつも腕と指をホームポジションに戻す。マウスを操作した後も。
5. キーを打つ指はキートップに対して直角に、軽いスナップで。
6. 肩と腕の力を抜いてリズムカルに打つ。♪♪♪ ♪♪ ♪♪♪
7. 遅くてもいいから正確に。

## 特別なキー

enter 強制改行（文書の横幅に関係なく次の行に移動），

コマンドの確認（OKとかYES），文字列・命令の確定と入力

shift これを押しながらタイプすると大文字・上列の記号が入力される

ctrl 他のキー（X, C, V, Z, S, N, O...）などと同時に押して命令実行。

tab 表を作る時に、次の文字入力位置を指定された位置まで飛ばす。

esc 命令やメニューの中止